

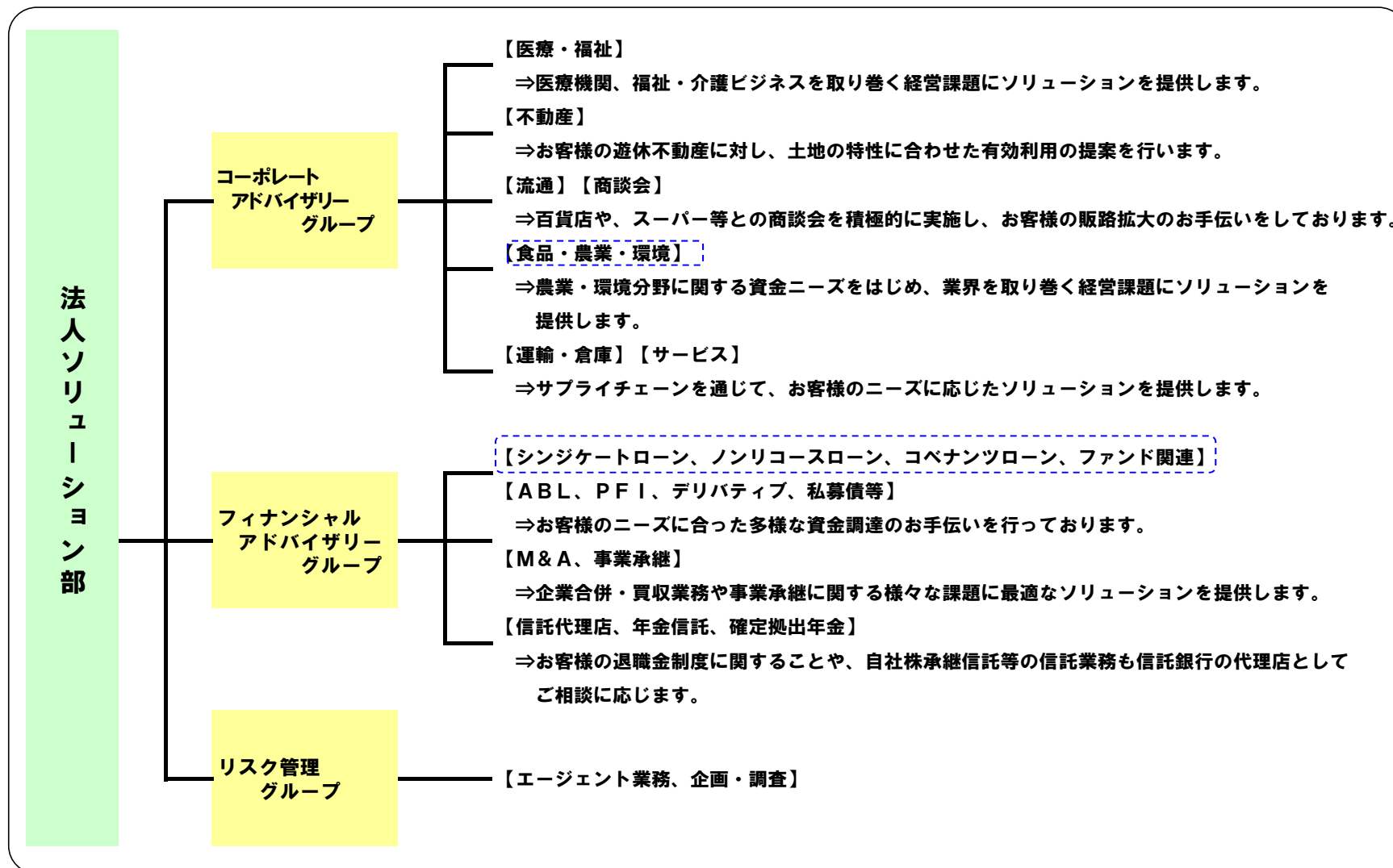
アグリファイナンスについて

—農林水産業成長産業化に向けて金融機関に期待される役割—パネルディスカッション資料

NCB九州6次化応援ファンドの取組について

平成27年11月13日
西日本シティ銀行
法人ソリューション部
部長 嶋山 一仁

法人ソリューション部の組織体制

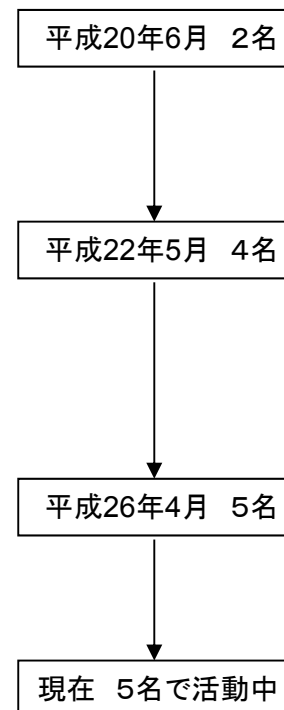


1. 西日本シティ銀行の農林漁業分野の取組について

【西日本シティ銀行の農林漁業分野への取組について】

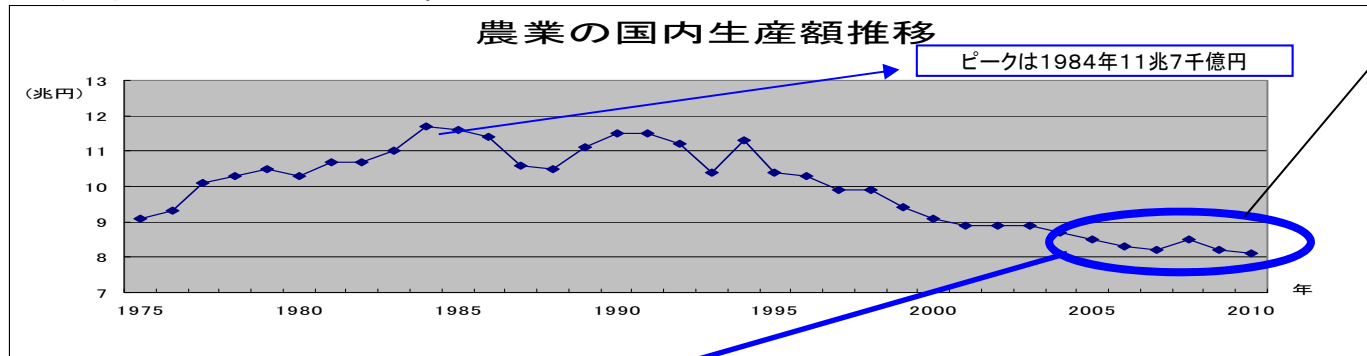
- ・平成18年6月 日本政策金融公庫(旧農林漁業金融公庫)と「業務協力協定」を締結
- ・平成21年2月 福岡県農業信用基金協会保証付融資商品『NCB農業応援資金』の取扱開始
- ・平成22年5月 法人ソリューション部を現体制に組織変更し、『農業食品環境チーム』を設置し取組を強化する
- ・平成25年3月 農林漁業成長産業化支援機構(A-FIVE)と弊社にて、NCB九州6次化応援ファンドを設立
- ・平成26年3月 日本政策金融公庫との提携融資商品『NCB農業応援資金L』の取扱開始

専門スタッフ人員



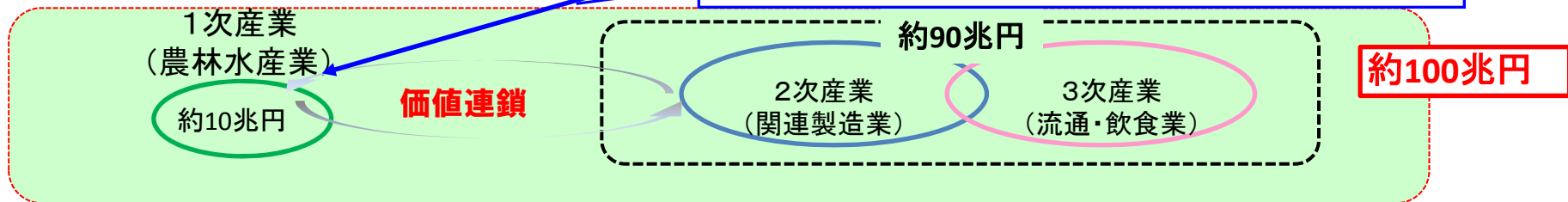
2. 九州の1次産業分野のマーケットについて

1次産業マーケット(マクロ環境)



輸入農産物の品質問題の影響もあり、国産農産物が見直され、農業生産額は底堅く8兆円程度で推移中。

農業8兆円+林業水産業2兆円=国内1次産業生産額10兆円(2010年)



農業国内生産額の地域別内訳(林業・水産業除く)

	九州	北海道	東北	北陸	関東・東山	東海	近畿	中国	四国	沖縄	合計
地域別農業粗生産額	1.6	1.0	1.3	0.4	1.9	0.7	0.4	0.4	0.3	0.1	8.1
割合	20%	12%	16%	5%	23%	9%	5%	5%	4%	1%	100%

(2010年農林水産省統計より/単位:兆円)

- ・農産物生産については、全国の約20%を九州で生産中。
- ・海面養殖業については、全国の約30%を九州で生産中。

九州は日本の「1割経済」と概括される

九州の面積44,471km²(全国の11.8%)

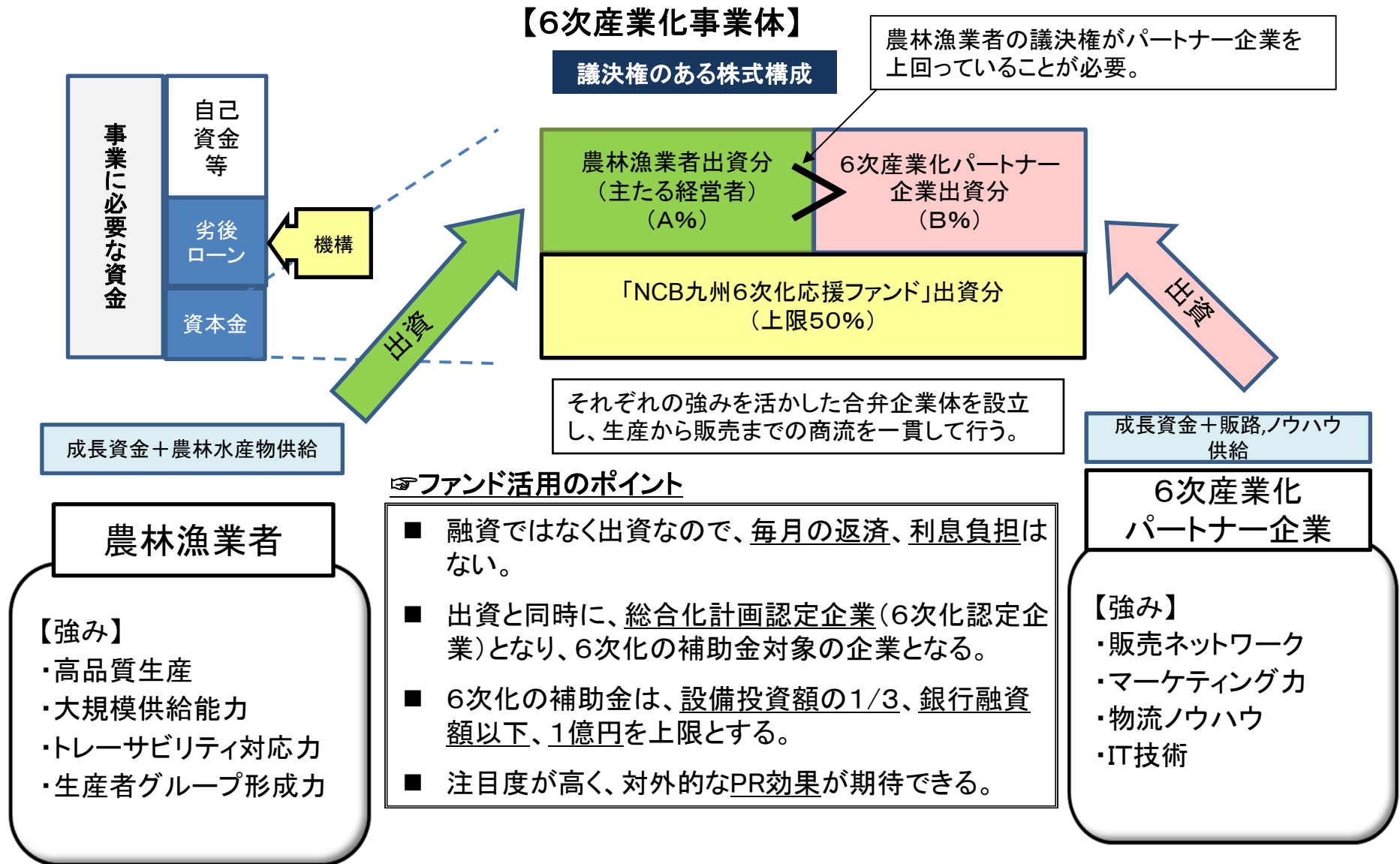
九州の人口1,452万人(全国の11.4%)

域内総生産(GRP)52.5兆円(全国の9.6%)

電力消費量・小売業年間販売額、地方自治体財政規模などの主要経済指標も全国の1割前後である

- ・1次産業の国内生産額は10兆円規模だが、2次・3次産業による付加価値によって、消費段階では100兆円規模に至る。
- ・1割経済といわれる「九州」であるが、農業については約2割の農業生産を担っており、日本の食糧生産地として重要な地域である。

3. ファンド活用の主要メリットと投資先イメージ



4-1. 出資決定案件の概要

平成27年9月18日現在、全国の出資決定件数は、70件/4,487百万円です。

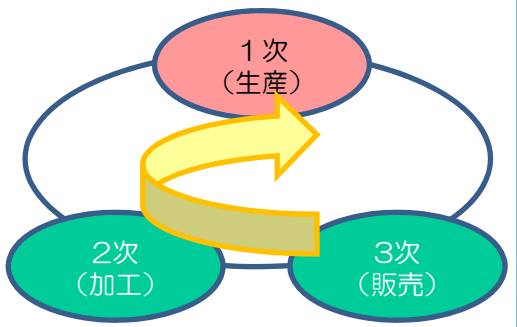
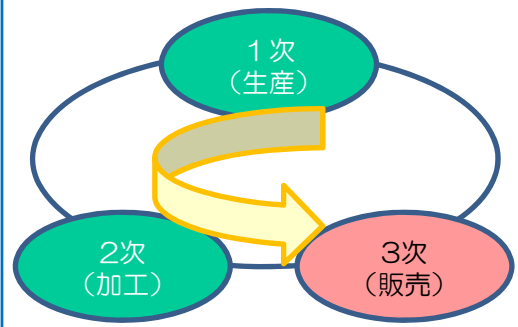
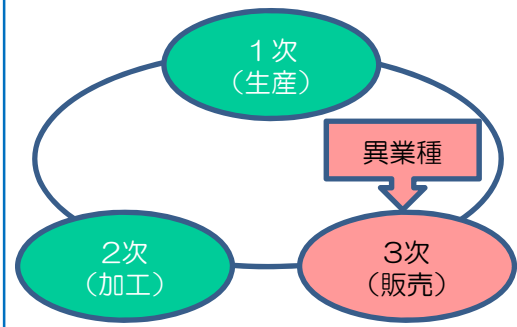
当行の出資決定件数は、7件/432百万円で、地方銀行では件数1位、金額2位の実績です。

業種は、水産業、農業、養蜂業、畜産業と多岐に渡っています。

No	パターン (下表参照)	出資決定時期	6次産業化事業体	所在地	出資金額 (百万円)	事業内容
1	②	平成25年9月	沖縄栽培水産(株)	沖縄県八重山郡 与那国町	40	沖縄県与那国島において高品質な車えびの養殖技術を導入し、周年販売を実現、さらには、最新の技術を用いて車えびを冷凍加工し、販売を行う事業。
2	①	平成25年10月	西日本水産(株)	福岡県福岡市	60	シラス資源の逼迫により、通常のウナギ養殖がコスト高となる中、これまで有効に活用されていなかった未成熟なウナギを、シャコの残渣を有効活用した特殊飼料により再肥育することで、成熟したうなぎとして出荷する加工販売事業。
3	①	平成26年5月	西日本フレッシュフーズ(株)	熊本県熊本市	150	熊本県の生産者が、パートナーの青果卸会社と連携し、市販用及び業務用のカット野菜・カット果物サラダ等の製造販売事業に進出することで、原材料の付加価値向上を目指す事業。
4	②	平成27年2月	(株)ヴァンベールフーズ	福岡県福岡市	20	養蜂を営む農業生産法人(株)ヴァンベールと能古島を中心とした農業者が連携して生産した農産物を、(株)ヴァンベールフーズが、はちみつやはちみつ加工品等を製造・販売していく事業。
5	①	平成27年3月	(株)タケノフードサービス	福岡県福岡市	70	鶏卵と鶏肉の生産を行うタケノファーム(株)と飲食店の運営を行う(株)タケノが共同出資する企業で、鶏すき・水炊きを提供する飲食店経営に取組む事業。
6	②	平成27年3月	(株)ファームクリエイト	熊本県菊池郡	42	肉用馬の生産を営む(株)フジチクと肉用牛の生産を行う農事組合法人フジ・ファームにて生産された牛肉・馬肉をメイン食材とし(株)ファームクリエイトが焼肉店経営に取組む事業。
7	②	平成27年8月	ひのっ子ファーム(株)	広島県安芸郡	50	石垣島産のマンゴーと広島県芸北産の原木椎茸を使用して加工品(マンゴープリン、マンゴー梅酒や乾燥椎茸、椎茸加工品等)を製造、販売する事業。
				合計	432	

4-2. 出資決定案件のアプローチパターン

上記のNCB九州6次化応援ファンドで投資した案件は、下記の3パターンに分類できます。

<p>類型</p>	<p>①川下から川上パターン</p>	<p>②川上から川下パターン</p>	<p>③新需要パターン</p>
<p>概要</p>	<p>3次のニーズに合わせて1次生産側で工夫を行う</p>	<p>生産物に「健康」や「新鮮」などの付加価値のあるものを消費者へ届ける</p>	<p>海外展開・輸出 「健康」をキーワードに医療福祉と農業食品分野が連携するなど、新需要を創出する</p>
<p>事業例</p>	<p>カット野菜・液卵 ワイン用ブドウ生産など</p>	<p>農家レストラン、ブランド牛、 ご当地グルメ、ワイナリーなど</p>	<p>海外展開・輸出、 医療福祉と農業の連携など</p>
<p>バリューチェーンイメージ</p>	 <p>【エンドユーザーのニーズに沿った製品を供給】</p>	 <p>【1次産業の良いものを加工販売へ展開】</p>	 <p>【医療・福祉・食品・農業連携】 【輸出】</p>

6次化応援ファンドの活用の主要メリット

<p>農林漁業者</p>	<p>(経済面) 少額投資で事業拡大が可能 (事業面) 事業主導権の確保、販売先の確保</p>
<p>パートナー企業 (製造・販売)</p>	<p>(経済面) 事業リスクの低減 (事業面) 強みを持った生産者の囲い込み(量・質の確保)</p>

5. 農林漁業6次産業化セミナー開催について①

～農林漁業成長産業化セミナー開催のご案内～

農産物の生産減少や自給率低下に加え、輸入の自由化・円高・低価格競争等により日本の農業を取り巻く環境が厳しさを増していることを踏まえ、農林水産省をはじめとする行政機関が農業分野の活性化や体質強化に向けた施策・指針を打ち出しています。本セミナーでは、今年2月に官民共同開催により創設される「農林漁業成長産業化ファンド」の概要、九州における農林漁業の今後の展望および農業の成長産業化に向けた国内先進事例を解説いたします。

日程：平成25年2月19日(火) 13:00開始
会場：電気ビルみらいホール(福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館4階)
プログラム

【第1部】セミナー 13:00～16:45(受付12:30開始)

開演	演題	講演者	
13:00	開会挨拶	西日本シティ銀行	
13:15	九州の農業の今後を考える	九州農政局	
14:00	14:15	農業の6次産業化先進事例(仮)	農事組合法人柳藤園
14:45	14:55	農林水産省食料産業局	代表理事 木内 博一氏
16:00	16:30	農林漁業成長産業化ファンドについて	総務課企画室 企画官 岸 憲正氏
16:45		～第1部 終了～	

【第2部】レセプション 17:00～18:00(立食形式の交流会)

インターネット情報サイト「ぐるなび」加盟店の飲食店シェフが九州の魅力ある食材を使って考案したメニューをご提供いたします。
一セミナー講師の皆様、参加者の皆様との有効な情報交換の場として是非ご参加ください。

主催	西日本シティ銀行	共催	九州農政局・九州経済連合会・公益社団法人日本農業法人協会
後援	九州農政局・九州経済連合会・公益社団法人日本農業法人協会	会場	電気ビルみらいホール
定員	150名 (応募多数の場合、抽選券の発送をもって当選発表に代させていただきます)	申込方法	別紙の参加申込書をご提出ください
参加費	【第1部】講演会：無料 【第2部】レセプション：3,000円	申込期限	平成25年2月8日(金)

◆バス：博多駅から7分、天神から5分
・「JR博多駅5分徒歩」より乗車⇒「渡辺通一丁目」降車すぐ
・「天神丸の内線」より乗車⇒「渡辺通一丁目」降車すぐ

◆その他交通機関
・西鉄電車「東区駅」から徒歩7分
・地下鉄「七隈線 渡辺通駅」徒歩(電気ビル本館B2F直結)
・タクシー「天神」から5分「博多駅」から7分「福岡空港」から25分

西日本シティ銀行

西日本シティ銀行主催 みやざきフードビジネス成長産業化プログラムのご案内

みやざきフードビジネス成長産業化プログラムとは、宮崎県内の農林漁業者の皆様へ「食」の価値を高め、6次産業化の取組過程において求められる商品企画・開発や流通・販売に関する知識・スキルアップを図っていただくことを目的に開催するものです。是非、本プログラムへの参加をご検討ください。

開催概要について(予定)
会期 平成25年7月4日～平成26年3月下旬
会場 宮崎市市内会場(第5回：宮崎観光ホテル開催予定)
参加費 第2-5回セミナー：1回あたり1,000円/人
第6回商談会：未定
参加対象 宮崎地区の6次産業化にご関心のある農林漁業者の方
定員 第2-5回セミナー：各30名(1社2名まで)
第6回商談会：30社程度予定

日	日	テーマ	時間	講演内容・講演者
第1回	7月4日(木)	キックオフセミナー【開催済】	14:00-15:40 15:55-18:40	-私が考える6次産業化のモデル(公益社団法人日本農業法人協会 前会長 松岡 健博氏) -農林漁業成長産業化ファンドの概要について(株式会社農林漁業成長産業化支援機構 取締役本部 本部長 岸 憲正氏)
第2回	9月20日(金)	商品企画・開発【開催済】	13:00-14:40 14:55-18:55	-地域資源を活用した農業ビジネス(有限会社ハーバルサンライズ代表取締役社長 山田 智子氏) -売れ筋商品から学ぶ商品開発のポイント(イオン九州株式会社 産地開発部 部長 立石 弘司氏) -イオンの品質管理(表示と衛生) -高品質管理のノウハウ(加納 弘氏)
第3回	10月18日(金)	広告戦略・販路促進【開催済】	14:00-15:40 15:55-17:25	-PR文作成講座&デジタル撮影基本講座(ぐるなび大学 講師 リーダー 坂本 克彦氏)
第4回	11月13日(水)	金融・海外輸出【開催済】	13:00-14:40 14:55-18:10	-農林漁業者向け融資講座(飯田三和税理士事務所 飯田 三和氏) -香港向け輸出実務・現地動向(日本貿易振興機構 福岡貿易情報センターアドバイザー 重良 憲治氏)
第5回	2月21日(金)	プレゼンテーションスキル	14:00-15:40 15:55-17:25	-商品開発の基本的な考え方と商談手法(伊豆企画 代表 伊藤 正寿氏) 参加者募集中
第6回	3月	流通業者等との商談会	詳細未定	-百貨店、スーパー、コンビニエンスストア等との商談会

◆注意事項等
※第6回商談会については、本プログラム受講者の皆様からのアンケート等により今後決定させていただきます。
◆主催 西日本シティ銀行
◆共催 株式会社NCB|サードコンサルティング株式会社ぐるなび・日本貿易振興機構 福岡貿易情報センター
◆後援 九州農政局・九州農林成長産業化支援機構・公益社団法人日本農業法人協会・一般社団法人宮崎県農林業法人経営者協会・独立行政法人中小企業基盤整備機構 九州本部

申込方法 受講申込書のご注意事項をご確認のうえお申し込みください

西日本シティ銀行

みやざきフードビジネス成長産業化プログラム 講演者紹介

第1回	公益社団法人日本農業法人協会 前会長 松岡 健博氏(株式会社ココアファーム会長) 取締役本部 本部長 岸 憲正氏 2009年、当時20歳、400坪の農地を継承。農業者の6次産業化に挑戦。現在、年商2億9千万円(20年産額)の事業展開に成功。 2009年から日本政策金融公庫の前身、農林漁業金融公庫にて政策金融改革及び分庫の経営・業務改革に従事。 2011年から農林水産省 食料産業局 フォンド企画室にて農林漁業成長産業化ファンド設立を担当。 2013年2月、現職に就任。	
第2回	有限会社ハーバルサンライズ 代表取締役社長 山田 智子氏 1988年創業、ヨーロッパ産ハーブを茶店・酒店へ販出。 2010年、「Fit Veg System」として全国の農業者と契約して、食材をホテル・レストラン・食品メーカーへ供給。宅急便による産直商品の先行に成功。 2011年、産地加工型で経営革新の家庭を支援し「博多商売」をブランド化、発売。福岡県産デザイン賞受賞。 2012年、九州農政局次官プランナーとなる。 2012年、「博多商売 土産の士」で福岡県産デザイン賞受賞。 イオン九州株式会社 産地開発部 部長 立石 弘司氏 2010年、ジスコ(現イオン)株式会社に入社。 2011年、専任として産直商品の先行に成功。 2012年、「博多商売 土産の士」で福岡県産デザイン賞受賞。 2014年2月、現職に就任し品質管理業務を担当。	
第3回	株式会社47CLUB コンサルティングチームリーダー 黒石 英男氏 東京都出身、明治大学 伊勢新聞社営業局長、東京支社長を経て2008年全日本流通ネットワーク事務局(47CLUB設立事務局)にプロデューサーとして参加。 2008年、株式会社47CLUB設立とともに同社へ移籍。 2012年、業務推進等を経て現在は約1,400事業者のネットワーク経営に関するコンサルティングを行っている。	ぐるなび大学 講師 リーダー 坂本 克彦氏 全国の自治体を対象とした地域活性化プロジェクトを展開。(セミナー講師・石川真・秋田真・群馬県農林市・広島県農林市・愛媛県・山形県農林市・山形県長井市他) 飲食店経営コンサルティング、サービス業人材育成・経営コンサルティングも行う。
第4回	飯田三和税理士事務所 飯田 三和氏 山口県立大学文学部入學、同校卒業。その後民間企業を経て、平成5年税理士登録。同年「飯田三和税理士事務所」を開設。 2007年より宮崎県産地産品総合支援センターに参画し、県内の農業者の取組支援および農業者に対する取組・経営に関する講演を多数実施。 2018年より農林漁業金融公庫の農林経営アドバイザーとして登録され活躍。	日本貿易振興機構 福岡貿易情報センター アドバイザー 重良 憲治氏 2009年より28年間、農産物、農産物、生鮮・冷凍食品、各種加工食品の海外オペレーション、海上・航空貨物の通関業務に従事。 海外での取引の経験、顧客企業への海外市場調査、アジアの食品産業(FDA)への申請業務等を含めた幅広い業務経験を生かし、09年より現職にて中小企業を対象に貿易相談を行っている。 2018年より農林漁業金融公庫の農林経営アドバイザーとして登録され活躍。
第5回	ITOU 代表 伊藤 正寿氏 1987年11年勤務後、海外オーディオ商品部で9年半、バイヤー業務とマーケティング(ジグリング・プライベートブランド)商品企画を担当。その後、株式会社ローデイで11年、常務取締役として経営全般に携わる。 2012年8月、外食企業の経営全般のコンサルティング業務(ITO)企画を開始。 2013年、福岡県産地産品加工型6次産業化の講演セミナー講師も多数。 農林水産省委託事業6次産業化プランナー、独立行政法人中小企業基盤整備機構九州本部地域活性化支援チームアドバイザーとしてご活躍。	株式会社epoc 取締役副社長 吉田 春敏氏 大手外食企業にて商品、購買、新規事業開発、海外事業の執行役員を務め、韓国・台湾・タイ・シンガポールにて約100店の事業責任者として業務を継続。 2012年8月、外食企業の経営全般のコンサルティング業務(ITO)企画を開始。 2013年、福岡県産地産品加工型6次産業化の講演セミナー講師も多数。 海外進出を目指す外食企業を支援する業務に従事。前職の業務向上で支援。 東洋大学国際地域学部 講師としてご活躍。

平成25年2月：
NCB九州6次化応援ファンド設立前に、6次産業化のセミナーを開催した。
セミナー定員150名に対し、250名の参加があり、6次産業化への関心度の高さを伺うことができました。

平成25年7月から平成26年2月にかけて、宮崎県の1次産業者に向けて、5回のセミナーを開催しました。
過去5回のセミナーで学んだことを活かして、平成26年3月に百貨店・スーパー等の小売店のバイヤーをお招きして商談会を実施しました。

5. 農林漁業6次産業化セミナー開催について②

注目度の高い農林漁業分野について、九州3都市でセミナーを開催しました。

平成26年11月から平成27年2月にかけて、専門家を招き、講演会やパネルディスカッションを通じて、「農林漁業の6次産業化」分野における最新の情報を提供いたしました。

～創立10周年記念農林漁業6次産業化セミナー (長崎・佐賀会場)開催のご案内～

開催概要

日時: 平成26年11月18日(火)13:30～17:00(受付開始13:00から)

場所: 諫早観光ホテル道具屋 鶴の間(長崎県諫早市金谷町8番7号)
※会場は駐車場は準備はしておりますが、台数に限りがございます。できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

定員: 200名
(応募多数の場合は抽選となります。聴講券の発送をもって当選発表にかえさせていただきます。)

参加費: 無料

主催: 西日本シティ銀行

後援(予定): 九州農政局・九州経済産業局・長崎県・佐賀県・九州経済連合会・九州農業成長産業化連携協議会・長崎県農業法人協会・佐賀県農業法人協会・日本政策金融公庫・日本農業法人協会・農林漁業成長産業化支援機構・中小企業基盤整備機構・長崎銀行・NCBリサーチ&コンサルティング

申込方法: 参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。

申込期限: 平成26年11月10日(月)

個人情報: お申込みの際に頂いた個人情報は主催者である西日本シティ銀行が管理し、参加者名簿(記録用・講師用)作成や資料送付など本セミナーの管理・運営に限り使用いたします。

セミナープログラム

時間	内容【予定】
13:30～	開会挨拶
13:40～15:10	■ 基調講演 【演題】『モクモク手づくりファーム運営を通じた農業の6次化』 【講師】株式会社伊賀の里モクモク手づくりファーム 会長 木村 修 氏 (休憩 10分間)
15:20～16:05	■ 特別講演 【演題】『今求められる地域の活性化について』 【講師】前宮崎県知事 東国原 英夫 氏 (休憩 5分間・レイアウト変更)
16:10～16:55	■ パネルディスカッション 【テーマ】『農林漁業6次産業化の成功について』 【パネラー】講師および長崎・佐賀県の農林漁業者 【コーディネーター】農林漁業成長産業化支援機構 投融资本部長 岸 憲正 氏
16:55～	閉会挨拶

～創立10周年記念農林漁業6次産業化セミナー (大分会場)開催のご案内～

開催概要

日時: 平成27年1月20日(火)13:00～17:00(受付開始12:00から)

場所: ホルトホール大分(大分県大分市金池南5番1号)
※会場に駐車場はございますが、台数に限りがございます。できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

定員: 150名
(応募多数の場合は抽選となります。聴講券の発送をもって当選発表にかえさせていただきます。)

参加費: 無料

主催: 西日本シティ銀行

後援: 九州農政局・九州経済産業局・大分県・九州経済連合会・九州農業成長産業化連携協議会・大分県農業法人協会・日本政策金融公庫・日本農業法人協会・農林漁業成長産業化支援機構・中小企業基盤整備機構・NCBリサーチ&コンサルティング

申込方法: 参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。

申込期限: 平成27年1月9日(金)

個人情報: お申込みの際に頂いた個人情報は主催者である西日本シティ銀行が管理し、参加者名簿(記録用・講師用)作成や資料送付など本セミナーの管理・運営に限り使用いたします。

セミナープログラム

時間	内容【予定】
13:00～13:10	主催者挨拶
13:10～14:50	第1部 基調講演 【演題】『ながさき南部生産組合の取組みと6次産業化について』 【講師】農事組合法人 ながさき南部生産組合 会長 近藤 一海 氏 (休憩10分間)
15:00～15:55	第2部 特別講演 【演題】『生産者と消費者を繋ぐ販売』 【講師】俳優 永島 敏行 氏 (休憩5分間)
16:00～16:55	第3部 パネルディスカッション 【テーマ】『農林漁業6次産業化の成功について』 【パネラー】講師および大分県の農林漁業者 【コーディネーター】ITOU企画 伊東 正寿 氏(熊本県6次産業化プランナー)
16:55～	閉会挨拶

～創立10周年記念農林漁業6次産業化セミナー (熊本会場)開催のご案内～

開催概要

日時: 平成27年2月17日(火)13:00～17:00(受付開始12:00から)

場所: ホテルニューオータニ熊本(熊本県熊本市西区春日1丁目13番1号)
※会場に駐車場はございますが、台数に限りがございます。できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

定員: 200名
(応募多数の場合は抽選となります。聴講券の発送をもって当選発表にかえさせていただきます。)

参加費: 無料

主催: 西日本シティ銀行

後援: 九州農政局・九州経済産業局・熊本県・九州経済連合会・九州農業成長産業化連携協議会・熊本県農業法人協会・日本政策金融公庫・日本農業法人協会・農林漁業成長産業化支援機構・中小企業基盤整備機構・NCBリサーチ&コンサルティング

申込方法: 参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。

申込期限: 平成27年2月10日(火)

個人情報: お申込みの際に頂いた個人情報は主催者である西日本シティ銀行が管理し、参加者名簿(記録用・講師用)作成や資料送付など本セミナーの管理・運営に限り使用いたします。

セミナープログラム

時間	内容
13:00～13:10	開会挨拶
13:10～14:50	第一部 基調講演 【演題】『21世紀・食と農のあり方を世界に発信する』 【講師】株式会社 秋川牧園 会長 秋川 實 氏 (休憩 10分間)
15:00～15:55	第二部 特別講演 【演題】『農業が日本を救う』 【講師】ジャーナリスト 財部 誠一 氏 (休憩 5分間・レイアウト変更)
16:00～16:55	パネルディスカッション 【テーマ】『農林漁業6次産業化の成功について』 【パネラー】講師および熊本県の農林漁業者 【コーディネーター】農林漁業成長産業化支援機構 投融资本部長 岸 憲正 氏
16:55～	閉会挨拶・アンケート回収

5. 農林漁業6次産業化セミナー開催について②

～創立10周年記念農林漁業6次産業化セミナー～

(長崎・佐賀会場)開催のご案内～

講師紹介

【基調講演講師】木村 修 氏(きむら おさむ)

昭和28年三重県生まれ。
昭和50年同志社大学経済学部卒業。三重県経済農業協同組合連合会を経て昭和62年「農事組合法人伊賀の里モクモク手づくりファーム」を設立。
三重県伊賀市において、自然・農業・ものづくり・食農学習をテーマにした年間50万人を来客する「伊賀の里モクモク手づくりファーム」を作り上げ、農業の6次産業化の実現と雇用の場の創出、地域の農業者とのネットワーク化を図っている。
平成15年経済産業省より「地域おこしに燃える人」に認定。元内閣府行政刷新会議委員。



【特別講演講師】東国原 英夫 氏(ひがしこくはら ひでお)

昭和32年 宮崎県都城(みやこのじょう)生まれ。
宮崎県立都城泉ヶ丘(いづみがおか)高等学校、早稲田大学政治経済学部を経て、平成19年1月 第52代宮崎県知事に就任。
就任後は、独自の感性と行動力で宮崎県勢の発展に尽力し、常に地方の代表として全国に情報を発信し続け、数々の賞を受賞。「改革派の知事」として高い評価を得る。
その後、国家構造、並びに統治システムの改革、地方分権の推進等を図るため、国政に退出。昨年12月に衆議院議員を辞職し、現在はテレビ・ラジオ等のメディアや、講演会・執筆等を中心に活動中。



会場周辺地図

諫早観光ホテル道具屋
〒854-0004 長崎県諫早市金谷町8-7
TEL:0957-22-3360 (代表) FAX:0957-22-3363



※諫早駅からタクシーで5分程度

～創立10周年記念農林漁業6次産業化セミナー～

(大分会場)開催のご案内～

講師紹介

【基調講演講師】近藤 一海 氏(こんどう かずみ)

昭和26年長崎県生まれ。農事組合法人ながさき南部生産組合 会長
昭和50年島原半島で、ながさき南部生産組合の前身を5名で設立。昭和53年島原市南有馬町に移り住み、専業農家として果樹・野菜・水稲経営。農事組合法人ながさき南部生産組合を法人化組織の代表に就任する。
長崎県農業法人協会会長、日本農業法人協会副会長。農林水産省食料・農業・農村政策審議会委員、県総合計画懇話会委員、県農政ビジョン推進委員会委員。平成14年環境保全型農業推進コンクール 農林水産大臣賞受賞。



【特別講演講師】永島 敏行 氏(ながしま としゆき)

昭和31年10月21日千葉県生まれ。身長182cm。
特技は、野球と餃子。現在、俳優業の傍ら、平成25年4月より秋田県立大学 客員教授を務める。
農林水産省農林振興局の『ディスカバー・農山漁村の宝選定委員会』や財団法人食品産業センターの『本場の本物審査専門委員会委員』
主な受賞歴は次の通り。
昭和53年ATG『サード』・第2回日本アカデミー賞主演男優賞、報知映画詳細優秀新人賞、ゴールデンアロー賞映画新人賞、テレビ大賞新人賞、熊本映画祭日本映画男優賞エンダール賞、第21回ブルーリボン賞新人賞
昭和56年 ATG『道』・第24回ブルーリボン賞主演男優賞、ヨコハマ映画祭主演男優賞、ゴールデンアロー賞演劇新人賞



会場周辺地図



大分駅上野の森口(南口)より徒歩2分

～創立10周年記念農林漁業6次産業化セミナー～

(熊本会場)開催のご案内～

講師紹介

【基調講演講師】秋川 實 氏(あきかわ みのる)

昭和7年山口県生まれ。幼少時は父・房太郎の経営する中国・大連市の秋川農園で育つ。
昭和19年小学6年生から農業に従事。
昭和30年山口大学文学部卒業。
昭和47年個人創業し、昭和54年秋川牧園を法人化、平成9年にJASDAQに上場。
現在は秋川牧園の会長を務める。



【特別講演講師】財部 誠一 氏(たからべ せいいち)

昭和31年4月29日 東京都生まれ
昭和55年慶應義塾大学法学部を卒業後、野村證券に入社。同社退社後、3年間の出版勤務を経てフリーランスジャーナリストに。
BSイレブンの対談番組『財部誠一の経済深々』、テレビ朝日『報道ステーション』、テレビ東京『未来世紀ジパング』等、テレビやラジオでも広く活躍中。



会場周辺地図

ホテルニューオータニ熊本
〒960-0047 熊本市西区春日1丁目13番1号
TEL:096-326-1111 (代表) FAX:096-326-0800



JR熊本駅(白川口)より徒歩1分

会場	長崎・佐賀会場	大分会場	熊本会場
開催地 (会場)	諫早市 (諫早観光ホテル道具屋)	大分市 (ホルトホール大分)	熊本市 (ホテルニューオータニ熊本)
開催日	平成26年11月18日	平成27年1月20日	平成27年2月27日
定員	200名	150名	200名
参加者	279名	166名	205名



西日本シティ銀行

ココロがある。コタエがある。

《お問合せ先》

西日本シティ銀行 法人ソリューション部

〒812-0011

福岡県福岡市博多区博多駅前1丁目3番6号

TEL: 092-476-2741 FAX: 092-476-2749